

編集方針

より多くの皆さまに沖電グループのさまざまな環境への取り組みをご理解いただけるよう、1996年から環境行動レポートの作成を始め、今回で25回目の公表となります。

今回の「環境行動レポート2020」では、電気をつくり、お客さまへお届けするという当社の事業活動とともに、当社の環境への取り組みと持続可能な開発目標（SDGs）との関連性についても記載を加え、できるだけわかりやすくご紹介しています。

本レポートを通して、当社の環境への取り組みやその活動に対するご理解を深めていただければ幸いです。

当社の環境活動(SDGsに関係するものを抜粋)

- 環境問題を経営の最重要課題として位置づけ、環境目標を設定し、環境負荷低減に努めている。
- CO2排出抑制に向けて、石油や石炭に比べてCO2排出量の少ないLNG火力発電所の安定的運用、再生可能エネルギーの活用、エネルギー利用の効率化など、当社が取り得る地球温暖化対策に最大限取り組んでいる。
- 発電所や変電所等の建設・補修工事の際に、地域環境や生物多様性に配慮した様々な対策を実施。（赤土流出防止対策など）
- 発電所の運転による環境への影響を可能な限り低減するため、水質等に関する様々な環境保全対策を実施。（温排水対策など）
- 再生可能エネルギーの活用やエネルギー利用の効率化に関する取組を実施。
- 事業を通して培ってきた技術やノウハウを活かし、開発途上国などへの技術支援や国際協力を実施。
- 限りある資源を有効に活用するとともに、持続可能な形で循環利用する社会の形成をめざし、事業活動で発生する産業廃棄物の発生抑制（Reduce）、再使用（Reuse）、再生利用（Recycle）の3Rを推進。
- 植樹祭等の緑化活動への参加。

当社の事業活動に関連するSDGs



■ 報告期間

2019年度（2019年4月1日から2020年3月31日）の活動実績を中心に作成しました。

■ 報告組織の範囲

主に、沖縄電力の活動について記載していますが、一部沖電グループの取り組み情報について、**G**のマークを入れて紹介しています。

■ 報告対象分野

環境への取り組み

■ ご意見・ご感想について

沖縄電力と皆さまとのコミュニケーションの充実、当社の今後の環境活動と本レポートの改善を図っていくためにも、是非、ご意見・ご感想をお聞かせください（[アンケート](#)）。

皆さまからいただいたご意見・ご感想を参考にして、今後も、より良いコミュニケーションツールとなるよう努力してまいります。